

新しがや

2022年4月10日 No.1391
日本共産党越谷市委員会
越谷市花田1-11-15
電話 962-9595
留守の時 988-7001

新型コロナウイルス、10代からの感染拡大も

検査体制等をすすめ、感染抑止を

3月21日でまん延防止等重点措置が解除となりましたが、市内の新型コロナウイルスの感染者数は1日200人、300人を超えるなど収まる様子を見せません。

自宅待機者は2,000人を超え、施設療養、入院している方は150人です。

5歳から11歳の子どもを含め、ワクチン接種対象者約33万人のうち、すでに15万人以上が3回目の接種が済んでいます。1週間の感染者数1,500人に対し、検査は週2,500回で

感染者数	23,440人
回復者数	21,097人
(4月3日現在)	

す。検査が足りず増やす必要があります。市内61か所の医療機関、32カ所の薬局・ドラッグストアにて無料でPCR検査を行うことができませんが、検査キツトが不足しています。全国的に20代未満の感染者が増加しており、これまで介護施設などで行われていた検査を、幼稚園、保育所、学校にも広げ、感染拡大を防ぐことが必要です。

暮らしを支える制度の活用を

コロナ禍で暮らしが厳しくなった世帯への給付事業として、子育て世帯への臨時特別給付金（給付率9%）や、住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業（給付率約84%）を見込

む）が始まりましたが、住民税非課税世帯給付については家計急変世帯の方は申請が必要で、対象になるかお問い合わせを。

☎ 012012551362

持続できる住民対応を

最前線に対応にあたる保健所職員は「1人当たり月の平均超過勤務時間はおよそ（労働基準法上残業時間上限の）45時間（3月議会代表質問時点）」です。他部所から応援を増員し、新年度から新たな職員体制を敷いていますが余裕はありません。その他給付金事業の申請や問い合わせなど、新たに始まった事業への対応や、保健所への応援派遣のため、他部所の業務にも影響がでています。住民要望に応じるためには余力のある人員体制が必要です。

9項目政策の具体化を

「民主市政の会」が総会

「民主市政をめざす越谷市民の会」の総会が、3月23日に中央市民会館で開かれました。

①自民党市政の復活を許さないという立場で福田晃氏と9項目の協定を結び、新市長誕生につながったこと②小中一貫校3学園構想などの問題で、賛成しかねることもあること、などが総括されました。合意9項目の政策の具体化が、活動の主な柱になります。

新役員が選ばれ、「越谷市学校図書館を考える会」が幹事に加

わることになりました。総会に先立ち、佐々木新一弁護士による憲法問題の講演がありました。ウクライナで突然戦争が始まったように、台湾有事も国民が知らないうちに始まる危険性があることを指摘。「戦争する国づくりに向けた憲法改正が狙われている」との話で、怖い段階に来ていることがわかりました。

ロシアのウクライナ侵略学習会で考えたこと

3月18日、冷たい雨が降る中、大勢が田

川実党国際委員会事務局長の講演に耳を傾け、会場は熱気に包まれました。

プーチン政権によるウクライナ侵略は、二度の世界大戦がもたらした国連憲章やその後の国際人道法、友好関係原則宣言など、世界各国の多年の努力によつて確立した『原則「武力の不行使」の国際ルール』に違反することが指摘されました。

そもそもロシアの侵略の根底には「大国主義・覇権主義」がある、との解説もありま

した。国連で二度のロシア非難決議があってもロシアは攻撃を止めません。だから、「力には力だ」との論を聞きま

す。これは歴史を逆戻りさせるもので、容認できません。憲法9条を生かした外交、「ウクライナ侵略やめよ」の世論と運動でロシアを包囲することが、憲法9条を持つ国民の責務だと考えます。

越谷革新懇 米川覚



県水値上げの影響を指摘

水道議会予算審議

3月22日、越谷・松伏水道企業団議会が開催され、党市議団からは山田大助・大和田さとし議員が参加しました。新年度予算案で、党市議団は、県が供給する水の値上げ計画の影響について質疑しました。

県内の水道事業のほとんどは、県から水を購入して配水しています。同企業団も、約9割が県水です。県は今後の5カ年計画で、約20%の値上げを試算しています。県水の値上げは、水道利用者の料金値上げに直結しかねません。水道は公営

企業として、いのちとくらしを守る大事な役割があります。水道利用は生活に欠かせないものとして、誰もが十分に利用できることが大前提でなければなりません。そこで①県に對して県水値上げを抑える努力を求めると、②企業団として値上げしない姿勢を示すこと、を求めました。

企業長は、「新年度すぐさま値上げという通知はきていない」としたうえで、①企業会計で独立採算②受益者負担の原則、などと水道事業に本来求められる理念や役割にそぐわない答弁をしました。

リレーコラム①

『女』―苦悩と希求と―

◆ 脆き両腕は背後にまわされ、中心軸はやや回旋する。その胸は突き出され、頸部を経て上向く頭部へと移行する。時代という台座に固定されながらもそこからの離脱、解放される日々への希求◆ 碌山荻原守衛の生涯は僅か三二年に過ぎなかった。欧米での習作時代を経て『労働者』の他は持ちかえることができなかつた。信州穂高の碌山美術館の小フロアーに展示される十数点が現存する作品の全てである▼ 絶作『女』は、新宿「中村屋」創業者相馬愛蔵の妻黒光（こっこう）がモデルと言われている。黒光との関わりは故郷穂高時代に遡るのであるが、それは決して成就できない関係にあった◆ ジェンダー平等の概念など到底存在しない時代の中でもがき苦悩し、それでもなお希求する象徴としての『女』であった。碌山の制作動機は黒光への激しい思慕という個人的なものであったが、作品は個人的モチーフを昇華し時代の本質に迫るものであった◆ 碌山荻原守衛の『女』から百五十年余を経た今日日本の女性たちは、台座から立ち上がることが出来ているだろうか。

【蒲生南町 中西權】

～ *topics* ～

3・27 党街頭演説

3月27日、浦和駅で志位委員長を迎え、街頭演説がひらかれました。市内各地でもオンライン視聴会がおこなわれました。



小学校、学童保育室を視察

3月28日、党市議団は市民と党が反対する、小中一貫校整備に関わって蒲生小学校仮設校舎（写真上）を視察しました。同日、レイクタウン地域の児童増により180人定員（90人×2室）の大規模となった大相模小学童保育室（写真下）を視察しました。



消費税は5%に減税を

4月1日、越谷駅で「消費税廃止をめざす連絡会」が「消費税を5%に引き下げ、景気回復を」と宣伝しました。



お知らせ

◆市党宣伝行動

日時 4月20日（水）
午後5時30～
場所 越谷駅

◆消費税廃止連絡会宣伝

日時 4月25日（月）
午後5時～
場所 北越谷駅

◆梅村さえこ市党宣伝

日時 4月26日（火）
午前7時～
場所 新越谷・南越谷駅

◆参院選勝利めざす
党決起集会

日時 4月29日（金）
午後2時～
場所 中央市民会館4階
弁士 梅村さえこ参院埼玉
選挙区予定候補